

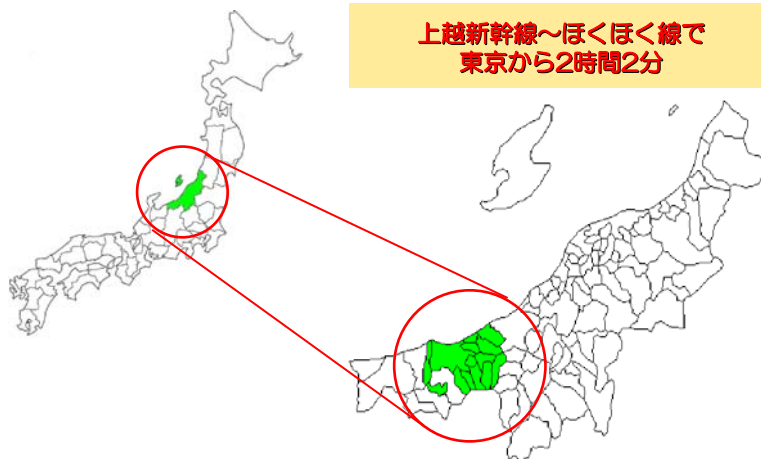
特定健診・特定保健指導を含めた 健康づくりの取組みとその評価

～上越市の実践報告から～

上越市健康福祉部長 野澤 朗

新潟県上越市

上越新幹線～ほくほく線で
東京から2時間2分

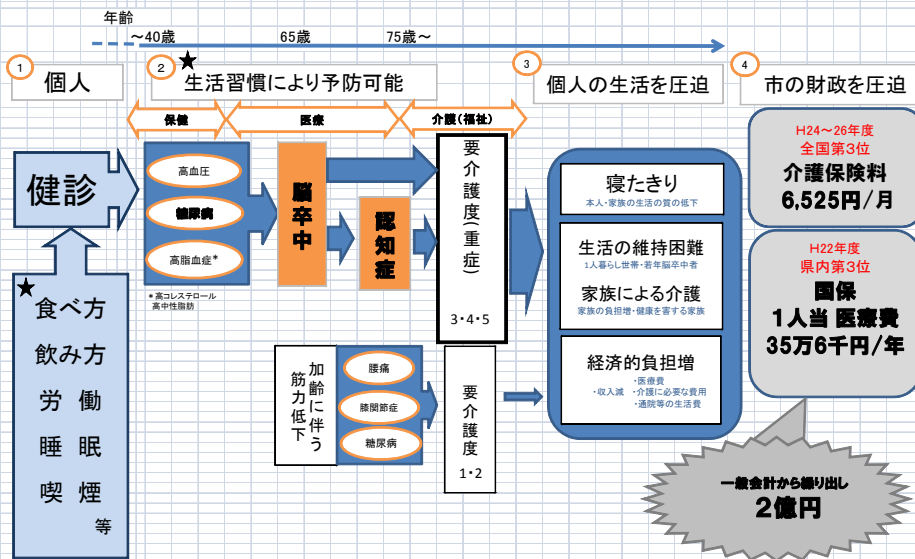


構成・14市町村
 人口・211,870人 (1.6倍)
 面積・972.62km² (3.9倍)

14市町村の合併



健康への取り組みが社会保障費に影響する



上越市の財政状況と社会保障

歳入（一般会計）		歳出（一般会計）	
1,241 億円 (H24 予算)		1,241 億円 (H24 予算)	
1 位	交付税 285 億円	1 位	民生費 256 億円
2 位	市税 266 億円	2 位	商工費 143 億円
3 位	市債 284 億円	3 位	公債費 138 億円

社会保障費

	医療	介護	生活保護
予算 (H24)	約 241 億円	約 214 億円	約 20 億円
一般会計	約 10 億円	約 30 億円	約 20 億円

5

上越市の厳しい現状

- 介護給付費は年間7~9%増で推移
 - 保険料は全国第3位
 - 6525円（15段階設定）
- 要介護者の重症化傾向と認知症の増加
- 40歳~50歳の介護認定率が高水準で推移
- 一人当たり医療費も県内高水準
 - 総合5位（29万円）退職者2位（30万円）
- 保険税を抑え込むために一般会計の法定外繰入れが常態化（平成20~23年度で15億円）

6

上越市の現状（H23.12.31現在）

- 人口 205,145人
- 高齢化率 26.11%（53,563人）
- 介護保険認定者数 12,335人
- 死亡原因（平成21年） 2,123人
 - がん 664人 31.3%
 - 心疾患 328人 15.4%
 - 脳血管疾患 257人 12.1%
- 介護認定の原因疾患
 - 血管疾患 69.1%
 - 血管疾患＋骨折、間接 26.2%
 - 骨折、関節 15.8%

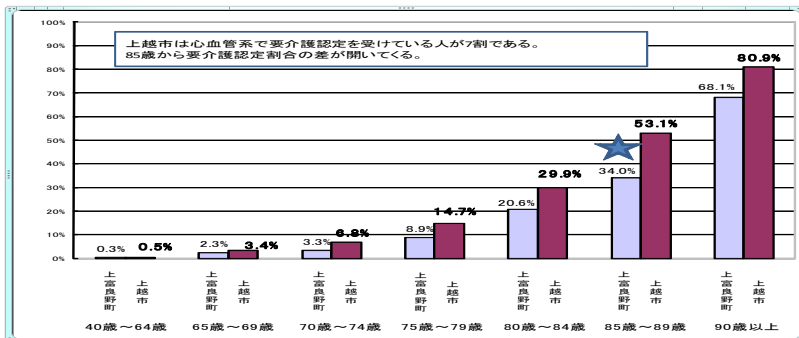
7

課題の把握と改善への取組み

- 介護給付や医療費の実態の把握と分析からのアプローチ
 - サービスの提供状況やレセプト等から介護給付費と医療費を分析し実態を把握
- これまでの保健活動の振り返りからのアプローチ
 - 健診、地域活動、介護予防事業などの再評価
- 保健・福祉分野の組織の在り方からのアプローチ
 - 縦割りの弊害、専門職の配置の在り方

8

介護保険認定者の年代別認定状況(比較)
介護保険料3,950円の上富良野町と介護保険料6,525円の上越市の違いは何か？



年代	2号被保険者			1号被保険者			
	40～64歳	65～69歳	70～74	75～79	80～84	85～89	90歳以上
上越市 (※1)	被保険者数 68,801 認定者数 333 認定率 0.5%	被保険者数 12,255 認定者数 418 認定率 3.4%	被保険者数 11,511 認定者数 784 認定率 6.8%	被保険者数 11,223 認定者数 1,652 認定率 14.7%	被保険者数 9,266 認定者数 2,772 認定率 29.9%	被保険者数 5,699 認定者数 3,025 認定率 53.1%	被保険者数 3,249 認定者数 2,629 認定率 80.9%
上富良野町 (※2)	被保険者数 3811 認定者数 12 認定率 0.3%	被保険者数 700 認定者数 16 認定率 2.3%	被保険者数 752 認定者数 25 認定率 3.3%	被保険者数 672 認定者数 60 認定率 8.9%	被保険者数 485 認定者数 100 認定率 20.6%	被保険者数 235 認定者数 80 認定率 34.0%	被保険者数 141 認定者数 96 認定率 68.1%

※1 被保険者数、認定者数は、平成23年2月現在
※2 平成23年1月31日時点人数
介護保険料は第4期基準額(H21-23)

都道府県別 後期高齢者医療制度と介護保険の保険料 (参考資料)

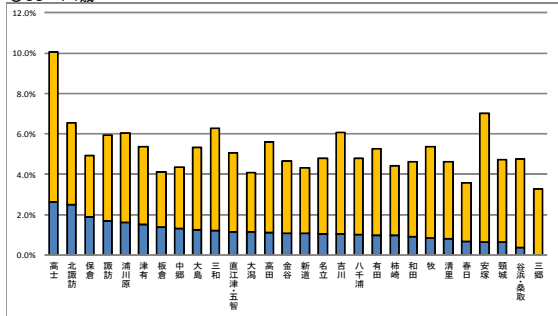
NO.	介護保険		後期高齢者医療費		介護+後期	
	介護保険料(年額)	順位	平均的な厚生年金受給者(年々収入20万円)	順位	介護+後期	順位
40	上越市 60,204	1	福岡県 65,450	1	福岡県 119,054	1
47	埼玉県 59,988	2	大阪府 61,644	2	神奈川県 118,456	2
27	神奈川 58,584	3	高知県 60,600	3	大阪府 116,700	3
39	徳島県 58,248	4	北海道 60,000	4	高知県 113,256	4
36	長崎県 56,652	5	沖縄県 59,572	5	徳島県 112,648	5
17	行方県 55,620	6	熊本県 59,200	6	佐川県 111,636	6
43	愛媛県 55,512	7	佐賀県 59,000	7	熊本県 111,484	7
41	和歌山県 55,500	8	香川県 58,900	8	佐賀県 111,056	8
2	大阪府 55,056	9	大分県 58,700	9	青森県 110,088	9
33	富山県 54,888	10	山口県 57,944	10	岡山県 109,398	10
37	鳥取県 53,856	11	鹿児島県 57,400	11	香川県 109,276	11
42	岡山県 53,628	12	京都府 56,360	12	長崎県 109,252	12
30	福岡県 53,604	13	石川県 56,016	13	和歌山県 108,600	13
44	広島県 53,544	14	岡山県 55,770	14	大分県 108,560	14
26	新潟県 53,400	15	兵庫県 54,891	15	京都府 108,344	15
15	高知県 52,656	16	徳島県 54,400	16	北海道 107,808	16
46	秋田県 52,500	17	福井県 53,900	17	鹿児島県 107,464	17
38	熊本県 52,284	18	和歌山県 53,100	18	愛媛県 107,302	18
28	佐賀県 52,056	19	長崎県 52,600	19	兵庫県 106,635	19
35	京都府 51,984	20	奈良県 52,300	20	山梨県 105,896	20
99	兵庫県 51,744	21	愛知県 52,300	21	上越市 105,604	21
16	島根県 51,288	22	宮崎県 52,100	22	富山県 105,488	22
34	福井県 51,036	23	愛媛県 51,790	23	広島県 105,048	23
31	香川県 50,376	24	広島県 51,504	24	岐阜県 104,956	24
18	三重県 50,288	25	鳥取県 51,100	25	福井県 104,936	25
98	鹿児島県 50,064	26	奈良県 51,100	26	金沢市 102,220	26
45	奈良県 49,920	27	埼玉県 50,840	27	宮崎県 101,900	27
5	大分県 49,860	28	富山県 50,600	28	秋田県 100,800	28
32	宮崎県 49,800	29	富山県 50,200	29	島根県 100,658	29
23	神奈川 49,272	30	青森県 50,100	30	高知県 99,592	30
29	東京都 48,540	31	宮城県 49,500	31	奈良県 99,304	31
13	長野県 48,468	32	静岡県 49,370	32	新潟県 98,800	32
14	奈良県 48,204	33	群馬県 49,300	33	神奈川 98,482	33
4	宮城県 47,988	34	神奈川県 49,210	34	宮城県 97,488	34
10	群馬県 47,964	35	岐阜県 49,100	35	群馬県 97,264	35
21	山口県 47,932	36	山梨県 48,440	36	徳島県 96,344	36
24	岩手県 47,880	37	秋田県 48,300	37	三重県 96,100	37
13	北海道 47,808	38	茨城県 48,200	38	東京都 95,940	38
19	静岡県 47,700	39	愛知県 48,148	39	山梨県 95,816	39
25	滋賀県 47,652	40	山形県 47,800	40	滋賀県 95,800	40
11	山梨県 47,376	41	東京都 47,400	41	埼玉県 95,504	41
7	愛知県 47,292	42	栃木県 47,400	42	福島県 94,804	42
6	岐阜県 47,244	43	千葉県 47,400	43	山形県 94,624	43
20	山形県 46,824	44	静岡県 46,100	44	長野県 93,968	44
22	栃木県 44,760	45	三重県 45,832	45	静岡県 93,800	45
9	埼玉県 44,664	46	群馬県 45,500	46	茨城県 92,804	46
3	徳島県 44,604	47	上越市 45,400	47	千葉県 92,380	47
9	茨城県 44,604	47	新潟県 45,400	47	栃木県 92,160	48
12	千葉県 44,352	49	岩手県 44,500	49	千葉県 91,752	49

介護保険料については、「第4期の介護保険料について」(厚生労働省)の保険料額(月額)×12ヶ月
後期高齢者医療制度については、「平成22年度及び23年度の保険料率について」(厚生労働省)

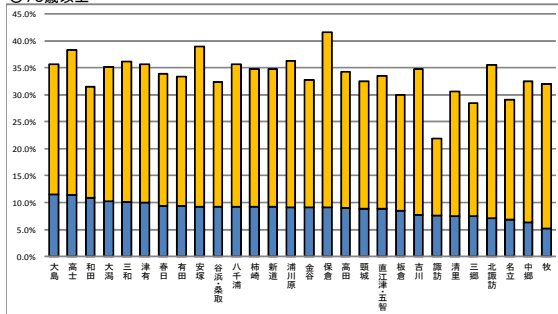
要介護認定者に占める 要介護4・5認定者の 割合（各別集計）

- 要支援1・2、要介護1～3
- 要介護4・5

Q65～74歳



Q75歳以上

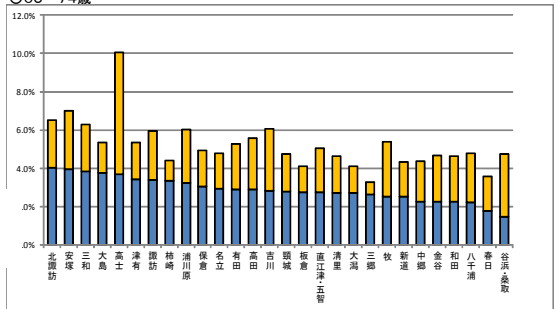


要介護認定者に占める 認知症状のある方の 割合（各別集計）

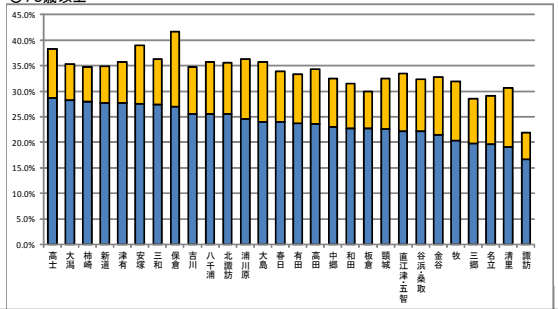
- 要介護認定を受けているが認知症状なし
- 認知症状あり

* 認知症状あるは介護保険認定調査票
「認知症高齢者の日常生活自立度」B0～M1にチェックのある方とした。

Q65～74歳



Q75歳以上



国民健康保険の現状

■ 人口 205,145 人 (H23.12.31現在)

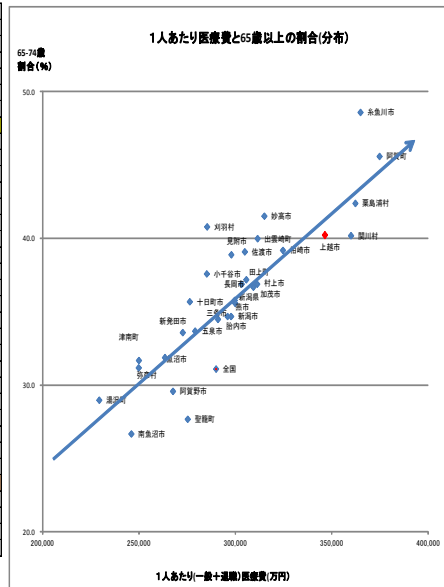
■ 国民健康保険 (平成22年度)

- 加入者 46,124人 (退職者9.1%)
- 医療費総額 134億円 (退職者9.3%)
一人当たり… 29万円 (退職者30万円)
- 一人当たり診療費 県内 5位 (退職者2位)
- 受診率 県内 5位 (退職者25位)

1人あたり医療費の比較 (上越市と全国・県・政令市;平成21年度)

1人あたり医療費				
順位	一般	退職	一般+退職	受診率
1	高島清村 387,912	阿賀町 502,501	阿賀町 374,627	高島清村 12728
2	糸魚川市 385,451	上越市 397,065	糸魚川市 364,782	糸魚川市 11623
3	阿賀町 384,469	妙高市 386,937	高島清村 382,197	朝日村 11184
4	朝日村 380,344	新発田市 382,253	朝日村 359,944	阿賀町 11080
5	上越市 341,282	魚沼市 338,841	上越市 346,423	上越市 11032
6	柏崎市 322,700	村上市 388,411	柏崎市 324,638	魚沼市 10962
7	出雲崎町 318,427	加茂市 383,869	妙高市 314,911	朝日村 10953
8	妙高市 313,822	阿賀野市 377,829	出雲崎町 311,288	鷹巣町 10902
9	田上市 309,582	豊野町 373,822	村上市 311,199	出雲崎町 10854
10	村上市 301,128	全国 371,822	加茂市 309,188	田上市 10738
11	加茂市 304,049	長岡市 361,475	田上市 305,588	村上市 10689
12	佐渡市 304,015	新発田市 364,859	佐渡市 304,771	越後市 10623
13	越前市 298,648	赤松市 359,822	赤松市 301,128	村上市 10477
14	赤松市 293,578	糸魚川市 358,175	赤松市 299,729	新発田市 10467
15	刈羽村 293,522	加茂市 358,268	新発田市 299,202	加茂市 10421
16	新発田市 293,029	朝日村 352,922	新発田市 297,799	三島市 10386
17	新発田市 292,389	三島市 350,122	新発田市 297,679	新発田市 10324
18	新発田市 292,241	柏崎市 344,294	新発田市 295,829	妙高市 10304
19	村上市 292,546	新発田市 343,644	三島市 298,824	新発田市 10284
20	三島市 287,388	小千谷市 331,252	全国 298,822	妙高市 10207
21	全国 285,388	新発田市 328,822	刈羽村 285,252	佐渡市 10127
22	小千谷市 280,981	赤松市 328,268	小千谷市 285,022	赤松市 10124
23	三島市 277,914	新発田市 327,578	三島市 279,629	赤松市 10094
24	十日町市 275,586	糸魚川市 319,252	十日町市 274,268	全国 10084
25	新発田市 272,849	佐渡市 312,822	新発田市 270,171	阿賀野市 10027
26	新発田市 267,880	五島市 308,822	新発田市 272,884	小千谷市 10015
27	阿賀野市 266,948	新発田市 306,822	阿賀野市 267,268	新発田市 10009
28	魚沼市 257,822	十日町市 304,175	魚沼市 262,268	魚沼市 10027
29	新発田市 248,268	田上市 279,122	新発田市 248,971	十日町市 10042
30	糸魚川市 241,577	刈羽村 291,252	新発田市 247,122	新発田市 10023
31	妙高市 237,022	出雲崎町 291,000	新発田市 246,999	新発田市 10009
32	新発田市 224,488	高島清村 178,022	新発田市 228,219	新発田市 7967

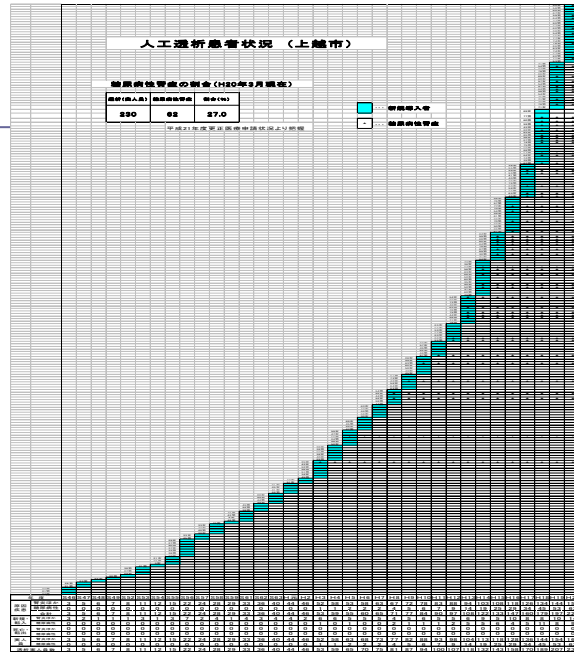
年齢別割合			
順位	0~6歳(%)	7~64歳(%)	65~74歳(%)
1	豊島清村 3.8	糸魚川市 48.6	糸魚川市 48.6
2	豊島清村 3.7	阿賀町 48.5	阿賀町 48.4
3	全国 3.5	妙高市 47.7	高島清村 42.4
4	魚沼市 3.5	阿賀野市 47.2	妙高市 41.5
5	新発田市 3.2	妙高市 45.6	刈羽村 40.8
6	妙高市 3.2	上越市 40.2	上越市 40.2
7	魚沼市 3.2	全国 40.4	朝日村 40.2
8	阿賀野市 3.2	魚沼市 40.4	出雲崎町 40.0
9	小千谷市 3.2	新発田市 40.2	柏崎市 39.2
10	柏崎市 3.2	三島市 40.2	佐渡市 39.1
11	新発田市 3.2	新発田市 40.1	豊野町 38.9
12	十日町市 3.2	三島市 40.0	小千谷市 37.8
13	新発田市 3.2	新発田市 40.2	田上市 37.2
14	越前市 3.2	柏崎市 40.2	越前市 36.9
15	赤松市 3.2	赤松市 40.2	村上市 36.9
16	三島市 3.2	十日町市 40.2	加茂市 36.7
17	佐渡市 3.2	加茂市 40.4	新発田市 35.8
18	佐渡市 3.2	田上市 40.2	平井町 35.7
19	新発田市 3.2	田上市 40.2	魚沼市 35.6
20	上越市 3.2	長岡市 40.6	新発田市 34.7
21	新発田市 3.2	小千谷市 39.6	妙高市 34.7
22	朝日村 3.2	柏崎市 38.8	三島市 34.5
23	出雲崎町 3.2	新発田市 38.7	佐渡市 33.7
24	村上市 3.2	佐渡市 38.5	新発田市 33.6
25	妙高市 3.2	出雲崎町 37.7	魚沼市 31.8
26	朝日村 3.2	朝日村 37.7	新発田市 31.7
27	新発田市 3.2	上越市 37.0	妙高市 31.8
28	加茂市 3.2	刈羽村 36.8	全国 31.1
29	田上市 3.2	高島清村 36.0	阿賀野市 29.6
30	糸魚川市 3.2	妙高市 35.2	新発田市 29.0
31	阿賀町 3.2	新発田市 33.2	新発田市 27.7
32	高島清村 3.2	糸魚川市 32.8	魚沼市 26.7



慢性腎臓病の増加の実態

■ 新規透析導入者

★ 糖尿病性腎症



「上越市慢性腎臓病（CKD）予防に向けた保健活動（案）」より抜粋

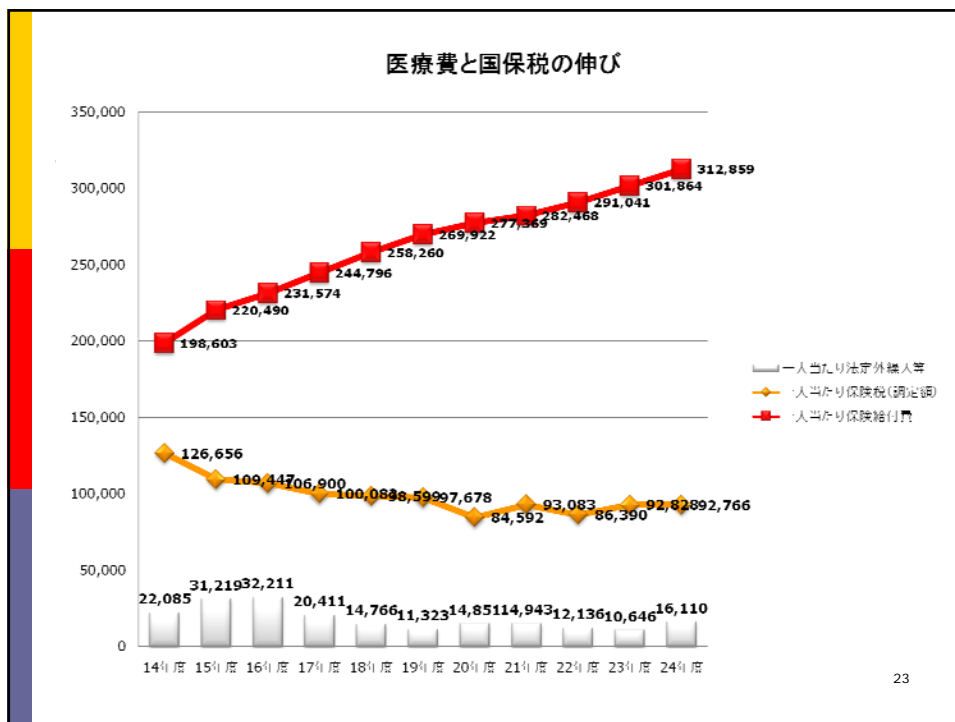
国保医療費のやりくり（新潟県内での位置）

知っておきたい国保の医療費～どのようにやりくりしているのでしょうか？

国保の費用の大半が多くの医療機関から受診料、薬料、治療費の請求を受けている。

① ② ③ ④ ⑤

市町村	① 国保費の状況		② 国保費の負担		③ 一人あたり医療費		④ 一人あたり医療費		⑤ 国保費の負担		新潟県平均	（参考） 一人あたり 医療費 （国保費 負担率）													
	1人あたり 医療費 （円）	1人あたり 医療費 （円）	1人あたり 医療費 （円）	1人あたり 医療費 （円）	1人あたり 医療費 （円）	1人あたり 医療費 （円）	1人あたり 医療費 （円）	1人あたり 医療費 （円）	1人あたり 医療費 （円）	1人あたり 医療費 （円）															
阿賀野市	381,358	485,147	阿賀野市	383,816	阿賀野市	13	320,000	阿賀野市	103,951	97.73	阿賀野市	351	川口町	0	15,200	阿賀野市	22,058	阿賀野市	106,630	46,465	18,953	172,504	阿賀野市	149,245	54,131
上越市	386,652	461,453	阿賀野市	382,754	阿賀野市	0	314,314	阿賀野市	191,550	95.87	上越市	4	15,000	川口町	21,337	阿賀野市	72,871	33,229	15,015	120,932	阿賀野市	148,016	132,843		
長岡市	342,683	442,234	阿賀野市	351,051	阿賀野市	5	293,481	阿賀野市	88,440	93.38	長岡市	294	阿賀野市	1,442	阿賀野市	19,933	上越市	88,202	26,771	14,164	107,938	阿賀野市	145,802	71,383	
小千谷市	332,385	406,287	阿賀野市	340,514	阿賀野市	33	277,871	阿賀野市	87,131	93.03	長岡市	29	阿賀野市	5,257	阿賀野市	18,039	阿賀野市	69,442	24,007	14,440	107,748	阿賀野市	133,235	138,163	
上越市	326,400	405,844	上越市	340,232	上越市	127	277,368	阿賀野市	86,231	95.59	上越市	290	阿賀野市	0	5,851	阿賀野市	18,134	阿賀野市	65,860	27,881	13,742	107,642	阿賀野市	114,261	118,683
阿賀野市	326,289	402,728	阿賀野市	325,112	阿賀野市	3	263,364	阿賀野市	83,778	93.88	阿賀野市	281	阿賀野市	0	2,558	阿賀野市	18,044	阿賀野市	65,212	37,961	12,571	105,741	阿賀野市	108,710	123,051
阿賀野市	314,240	391,147	阿賀野市	320,849	阿賀野市	57	261,364	阿賀野市	83,871	92.21	阿賀野市	281	阿賀野市	0	2,240	阿賀野市	15,154	阿賀野市	68,341	19,562	14,792	102,341	阿賀野市	105,941	116,191
阿賀野市	311,204	388,903	阿賀野市	316,842	阿賀野市	23	257,284	阿賀野市	83,036	94.58	阿賀野市	282	阿賀野市	0	2,155	阿賀野市	14,641	阿賀野市	68,200	22,510	13,039	102,201	阿賀野市	105,561	121,214
阿賀野市	305,399	385,243	阿賀野市	308,147	阿賀野市	4	254,448	阿賀野市	81,914	92.49	阿賀野市	272	阿賀野市	0	1,788	阿賀野市	14,400	阿賀野市	63,034	25,940	13,328	102,301	阿賀野市	105,561	121,214
阿賀野市	294,194	378,713	阿賀野市	308,932	阿賀野市	8	250,000	阿賀野市	81,033	93.83	阿賀野市	272	阿賀野市	0	1,788	阿賀野市	13,970	阿賀野市	62,794	25,873	13,039	102,130	阿賀野市	101,361	121,214
阿賀野市	290,190	377,516	阿賀野市	304,051	阿賀野市	20	248,404	阿賀野市	79,991	89.83	阿賀野市	281	阿賀野市	11	1,700	阿賀野市	13,880	阿賀野市	62,209	29,847	13,520	101,810	阿賀野市	90,517	105,357
阿賀野市	286,029	368,504	阿賀野市	300,951	阿賀野市	48	245,701	阿賀野市	76,336	92.63	阿賀野市	281	阿賀野市	0	1,187	阿賀野市	13,830	阿賀野市	63,389	25,044	13,065	101,478	阿賀野市	90,107	105,241
阿賀野市	286,831	362,893	阿賀野市	296,364	阿賀野市	163	243,912	阿賀野市	72,425	92.22	阿賀野市	252	阿賀野市	0	1,000	阿賀野市	13,641	阿賀野市	62,860	23,893	13,394	100,116	阿賀野市	88,403	105,293
阿賀野市	285,000	358,922	阿賀野市	292,583	阿賀野市	1472	238,188	阿賀野市	76,894	95.56	阿賀野市	252	阿賀野市	0	405	阿賀野市	13,019	阿賀野市	66,781	27,384	15,474	99,648	阿賀野市	85,263	107,873
阿賀野市	282,746	357,099	阿賀野市	291,917	阿賀野市	486	238,219	阿賀野市	75,234	96.98	阿賀野市	252	阿賀野市	0	阿賀野市	12,880	阿賀野市	61,015	26,330	15,229	98,848	阿賀野市	84,520	107,680	
阿賀野市	280,311	356,263	阿賀野市	290,747	阿賀野市	24	237,116	阿賀野市	75,515	93.14	阿賀野市	252	阿賀野市	0	阿賀野市	12,531	阿賀野市	62,487	24,552	15,552	99,590	阿賀野市	82,021	107,144	
阿賀野市	281,280	355,814	阿賀野市	288,829	阿賀野市	46	235,142	阿賀野市	75,227	92.92	阿賀野市	252	阿賀野市	0	阿賀野市	12,115	阿賀野市	62,204	27,261	15,853	98,470	阿賀野市	81,513	107,270	
阿賀野市	281,198	352,223	阿賀野市	287,854	阿賀野市	52	235,110	阿賀野市	74,456	91.41	阿賀野市	242	阿賀野市	0	阿賀野市	11,841	阿賀野市	62,014	27,113	15,244	98,232	阿賀野市	79,232	107,213	
阿賀野市	280,816	348,020	阿賀野市	287,421	阿賀野市	24	233,201	阿賀野市	74,416	95.10	阿賀野市	240	阿賀野市	0	阿賀野市	11,640	阿賀野市	61,803	26,970	15,049	97,823	阿賀野市	79,232	107,213	
阿賀野市	279,650	347,000	阿賀野市	284,003	阿賀野市	210	232,000	阿賀野市	74,201	98.20	阿賀野市	252	阿賀野市	0	阿賀野市	11,520	阿賀野市	61,600	27,136	14,802	98,402	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	277,857	345,024	阿賀野市	282,559	阿賀野市	41	230,500	阿賀野市	73,514	94.96	阿賀野市	252	阿賀野市	0	阿賀野市	11,400	阿賀野市	61,401	26,940	14,619	98,010	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	276,850	342,000	阿賀野市	279,814	阿賀野市	3	228,400	阿賀野市	72,176	93.30	阿賀野市	252	阿賀野市	0	阿賀野市	11,280	阿賀野市	61,201	26,748	14,436	97,761	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	267,997	341,000	阿賀野市	275,038	阿賀野市	36	227,019	阿賀野市	71,705	96.27	阿賀野市	252	阿賀野市	0	阿賀野市	11,160	阿賀野市	61,001	26,546	14,244	97,511	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	259,281	339,146	阿賀野市	272,489	阿賀野市	30	225,681	阿賀野市	71,289	95.80	阿賀野市	252	阿賀野市	0	阿賀野市	11,040	阿賀野市	60,801	26,344	14,052	97,261	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	261,450	334,872	阿賀野市	269,083	阿賀野市	8	220,802	阿賀野市	70,549	92.89	阿賀野市	222	阿賀野市	0	阿賀野市	10,920	阿賀野市	60,601	26,142	13,850	97,011	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	255,819	328,922	阿賀野市	267,752	阿賀野市	60	217,991	阿賀野市	70,520	94.89	阿賀野市	212	阿賀野市	0	阿賀野市	10,800	阿賀野市	60,401	25,940	13,648	96,761	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	261,100	318,644	阿賀野市	267,241	阿賀野市	39	215,100	阿賀野市	69,239	96.12	阿賀野市	212	阿賀野市	0	阿賀野市	10,680	阿賀野市	60,201	25,740	13,446	96,511	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	247,554	307,224	阿賀野市	253,749	阿賀野市	25	208,420	阿賀野市	69,276	98.44	阿賀野市	212	阿賀野市	0	阿賀野市	10,560	阿賀野市	60,001	25,540	13,244	96,261	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	239,962	304,883	阿賀野市	238,728	阿賀野市	36	194,500	阿賀野市	67,233	91.98	阿賀野市	211	阿賀野市	0	阿賀野市	10,440	阿賀野市	59,801	25,340	13,042	96,011	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	228,819	289,689	阿賀野市	235,689	阿賀野市	4	189,770	阿賀野市	63,889	93.88	阿賀野市	211	阿賀野市	0	阿賀野市	10,320	阿賀野市	59,601	25,140	12,840	95,761	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	224,111	288,922	阿賀野市	233,379	阿賀野市	4	187,810	阿賀野市	62,443	92.38	阿賀野市	209	阿賀野市	0	阿賀野市	10,200	阿賀野市	59,401	24,940	12,638	95,511	阿賀野市	78,211	107,213	
阿賀野市	220,487	219,921	阿賀野市	229,811	阿賀野市	8	185,000	阿賀野市	59,834	95.72	阿賀野市	189	阿賀野市	0	阿賀野市	10,080	阿賀野市	59,201	24,740	12,436	95,261	阿賀野市	78,211	107,213	



医療・介護の現状を推察する

上越市の現状をその他のデータを含めてまとめ、推測すると・・・

- 市民一人が1年間に受診する回数が多く、外来診療による診療費、調剤費により医療費が高い水準にある（特に退職者）
- この中でも、慢性疾患による受診、治療が多く、長期化し悪化する傾向にある
- 慢性（療養）病床が少ないため長期入院に至るケースは少ないが、その代わりに介護保険施設への入所者が増加する傾向にある

課せられたミッション

- 国が求める定量目標
 - 受診率65%（平成24年度）
H20 45% → 50% → 55% → 60%
(41.5%) (43.4%) (46.8%)
- 市が求める定性目標
 - 疾病の早期発見と重症化予防 → 住民の幸せと国保・介護財政の健全化（維持）
- 業務を進めていく上での個人目標
 - 専門家としての自覚と力量形成

25

果たすべき市の役割（保健）

- 生涯の健康を一貫して見守る体制の確立
 - 生活習慣病予防対策室の設置と全庁的取組み
- 健診体制の強化による早期発見と重症化予防
 - 受診率の向上 20年度41% → 24年度65%
 - 健診内容の精査 → 目的の明確化
 - 健診体制の強化
 - 専門家のスキルアップ
 - 医療との連携強化

26

健康・福祉施策の転換

- 「生活習慣病の予防を通じて医療費と介護給付費を削減する」ことを市の最優先課題のひとつに位置づける
- 課題解決に向け、効果分析に基づき事業を変更
 - 特定高齢者などについては国の規定にこだわらない
 - 真に効果のある事業への転換を図る
 - 通所型から戸別訪問方型へ移行する
- 組織の縦割りの排除と専門職の集約
- 専門職の力量形成と事務職の意識改善
- 「連携」ではなく、「役割分担」の意識で

27

組織や業務の振り返り

- 組織の細分化と縦割りの進行
 - 少子高齢の進展 → 業務の分離独立 → 縦割りへ
- 保健師の事務職化
 - 専門職の一般職化 → 現場から机上へ（男女共同参画！？）
- 国県への盲従…実態把握を伴わない事業
- PDCAの落とし穴（稚拙な目標設定）
- 構想や計画のカタログ化

28

目標達成への手立て その1

- 市民への情報提供（ポピュレーションアプローチ）と情報共有
 - 健康づくりの責任を市民に返すための活動
 - 市民の健康に関する意識を変えていくための活動
- ☆ 具体的には…
 - 結果説明会の充実
 - 地域協議会での説明や健康づくり推進活動チーム研修会等の実施

29

目標達成への手立て その2

- 健診目的の明確化とフォローアップの充実
 - 当市の特性を踏まえた実践
 - 特定保健指導 < 生活習慣病予防事業
 - 特定疾患の予防を通じた、医療費と介護サービス費の削減
 - 生涯にわたる一貫した予防活動の実践
 - 戸別訪問を中心とした予防活動の実践

30

目標達成への手立て その3

- 受診率を向上させる具体的対策
 - 業界や各種団体を通じた働きかけ
 - 地域を通じた働きかけ
 - リピーター率の向上
 - 39歳以下の市民健診受診率の向上
 - 地域メディアなどとのタイアップ
- 本当は、法律を変えてくれたらなあ・・・

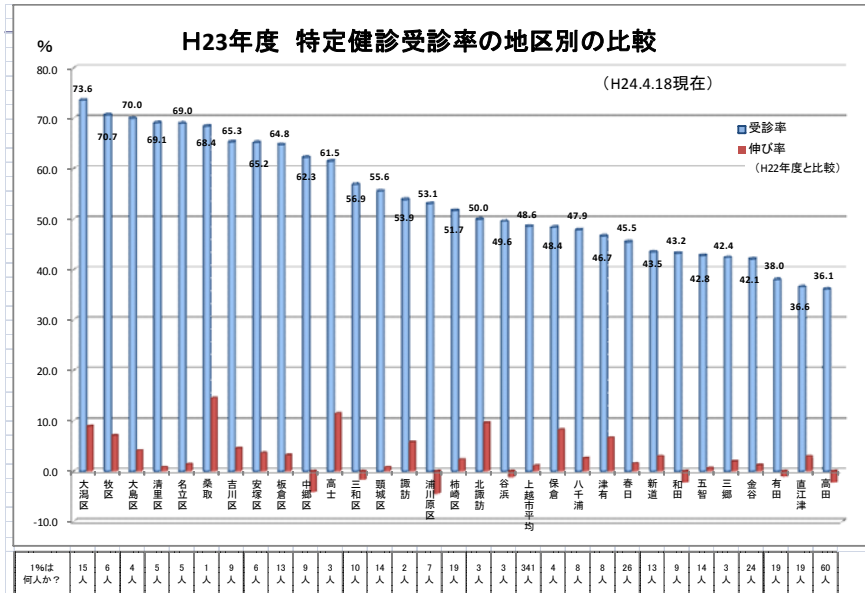
31

目標達成への手立て その4

- 組織と職員
 - 組織が一体となった取組み
 - 職員の質的向上（事務職の理解と専門職の力量形成）
 - 部内研修会、ワーキングチーム等の開催

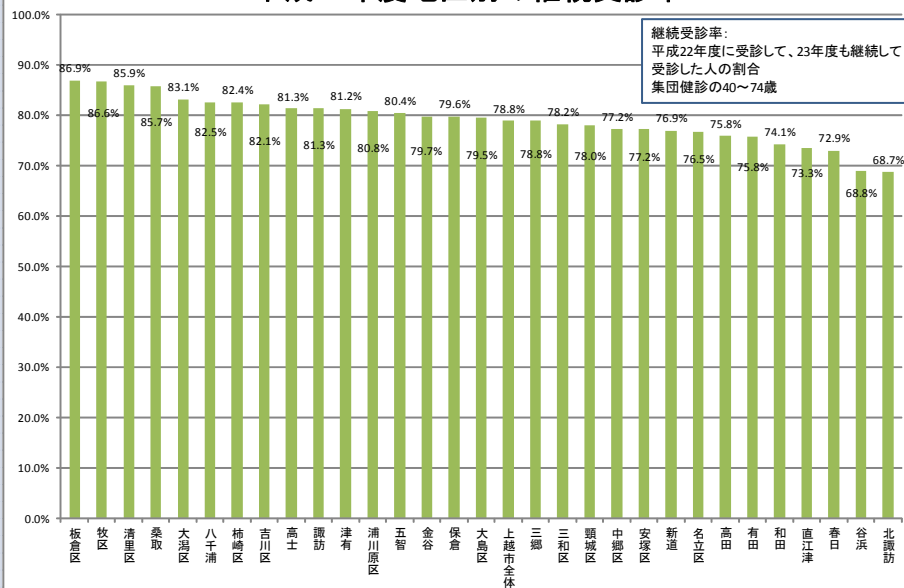
32

平成22年度 特定健康診査受診率の地区別比較 ※ 市民に地区別受診状況を伝えています。



37

平成23年度地区別の継続受診率



38

上越市の健康診査の内容

年齢	18-39歳	40-47歳	75歳以上
名称	市民健診	特定健診	後期高齢者健診
対象者	職場などで受診機会のない人	国民健康保険加入者	生活習慣病で治療中ではない方
検査項目	身長・体重・BMI、血圧、尿検査 脂質(LDL、HDL、中性脂肪)肝機能(AST、ALT、γ-GT)腎機能 (クレアチニン、eGFR)		
	心電図		
	尿酸、尿素窒素		
	腹囲、眼底検査		

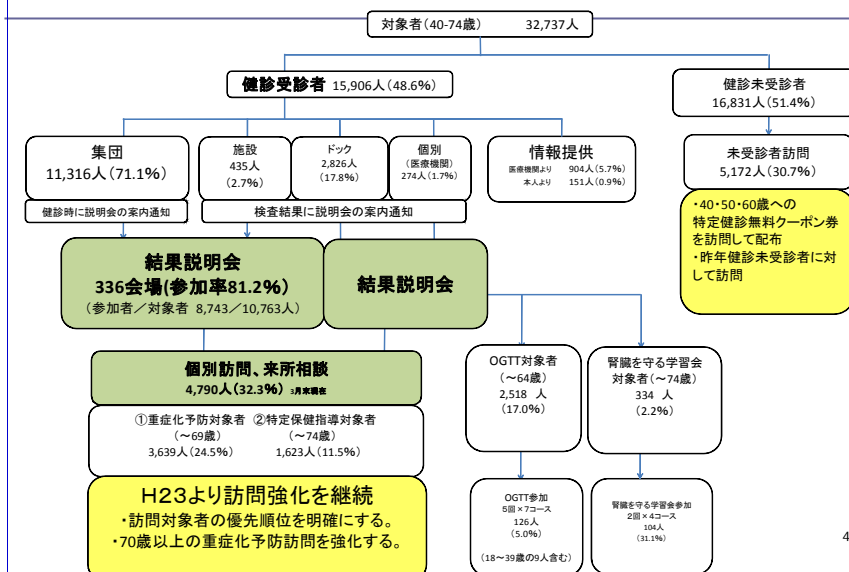
39

特定健診受診後のフォロー体制

～通所から訪問へと事業をシフト～

平成24年度 特定健診受診後の流れ (H23年度実績より)

(健診受診者数は24,418名)



40

上越市健康教育資料 ①

私は糖尿病のどの段階にいるのか、そして次の段階に進まないための検査は何か

22.8月改訂

	正常領域	正常高値	境界領域	糖尿病領域
HbA1c (空腹時) ~99 (2時間値) ~139	~5.1%	5.2~5.4%	5.5~6.0% (6.1%以上は糖尿病の可能性が高い)	6.1~6.9% 7%以上
血糖 mg/dl 尿糖	(-) 100~109	100~109	110~125 140~199 (±)	126以上 200以上 (+) 尿糖(2+) 尿糖(3+)
血糖、体重、 血圧、血中脂質の 良好なコントロール	75グラム経口ブドウ糖負荷試験 (インスリン分泌能とインスリン抵抗性の有無をみる) 将来的糖尿病発症、動脈硬化発症リスクが高いため 他のリスク(家族歴、肥満、高血圧、脂質異常などの有無をもて実施)			
動脈硬化性疾患の 発症、進展の阻止 虚血性心疾患 脳血管障害	インスリン抵抗性 をみる検査	大血管 をみる検査	心臓(冠動脈) 安静時心電図検査 → 所見のある場合は精密検査(運動負荷心電図検査など)	脳血管 頸動脈超音波検査 → 所見のある場合は精密検査(MRI、MRA検査など)
糖尿病細小血管合併症の 発症、進展の阻止 神経障害 網膜症 腎症		下肢動脈 足関節血圧/上腕血圧(ABI)、脈波伝播速度(PWV) 超音波検査、足背動脈の触診(拍動低下や脈の左右差をみる)	神経 自覚症状のみの時期 機能異常期 組織変性期 運動、知覚神経 手足のしびれ、こむら返り 他覚的検査異常 器質的変化が進行 尿反射・振動覚検査等 → 自覚症状のある場合は運動・知覚神経伝達速度検査など	腎臓 第1期 第2期 第3期A 第3期B 第4期 第5期 発症時の検査 尿蛋白(-) 尿蛋白(+) 尿蛋白(++) 尿蛋白(+++) 尿蛋白定量 1g/日未満 1g/日未満 1g/日以上
健康な人と変わらない日常生活の質(QOL)の維持 健康な人と変わらない寿命の確保		細小血管 をみる検査	眼(網膜) 眼科で受ける検査 受診期間 1回/年 視力・屈折検査・眼底検査・眼底検査 等 1回/3~6ヶ月 1回/1~2ヶ月	

注)過去に一度でも糖尿病と診断された場合、値が正常に改善されても糖尿病扱いとする。

参考 日本糖尿病学会編 2008-2009 糖尿病治療ガイド

41

上越市健康教育資料 ②

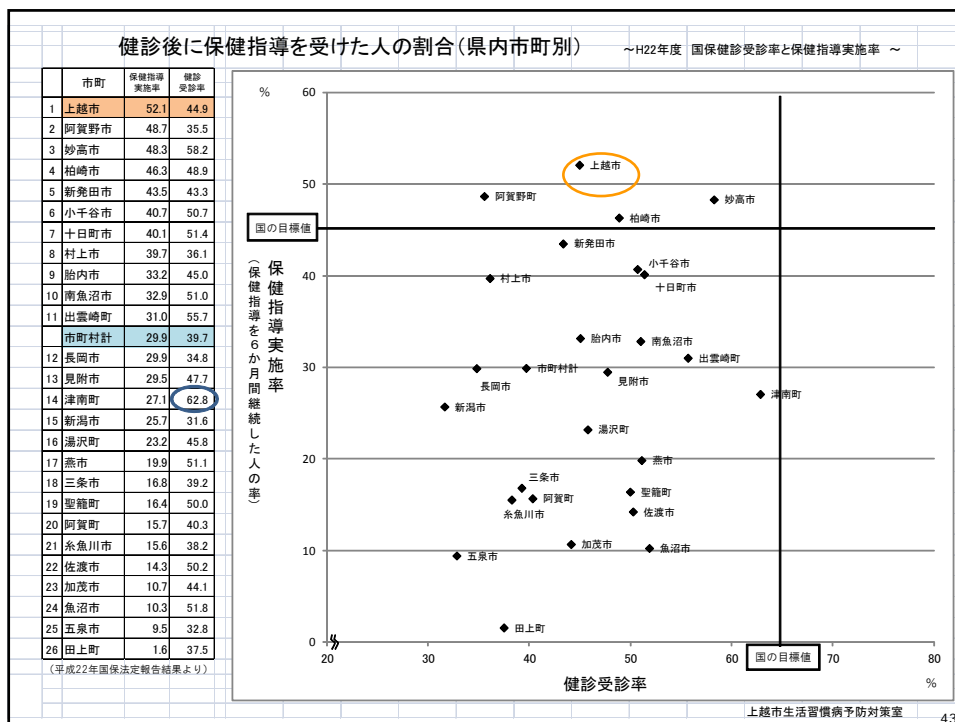
私の腎臓はどの段階にあるのか、障害を進めないために(人工透析にならないように)どうしたらいいか

上越市健康教育資料

進行度による分類	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	ステージ 4	ステージ5
腎臓の段階 あなたのe-GFRは?	正常領域	腎予備力の低下	腎機能障害期	腎機能不全期	透析期(人工透析)
糸球体ろ過速度(eGFR) (ml分/1.73m ²)	90 以上	60~89	30~59	15~29	15 未満
条件	加齢	30歳代から糸球体ろ過量は 年約0.1ml分/1.73m ² 減少			
尿検査	微量アルブミン尿 蛋白尿 血尿(潜血)	30~300mg 陰性 (-) 陰性 (-)	顕性たん白尿 顕性 (+)~	量が多いほど腎障害は進行する	
血液検査	血清クレアチニン	0.7 ~ 1.2mg/dl 0.5 ~ 1.0mg/dl	21~29mg/dl	30~60mg/dl 1.3~2.0mg/dl	61mg/dl~ 2.1~5.0mg/dl 5.1mg/dl~
腎機能が正常でも 危険因子がある場合 スクリーニングのため 詳細な検査が必要	精密検査 尿検査 24時間尿蛋白検査 超音波、X線、CT、造影剤経口検査 腎生検	尿検査 尿沈査、腎臓病の障害部(程度)・活動性を反映、尿比重、尿PH、尿中糖類など 24時間尿蛋白検査 超音波、X線、CT、造影剤経口検査 腎生検 腎臓の組織を覗いてみる(数日入院が必要)		現在、GFRは2008年5月日本糖尿病学会で現場された「新しい日本人のGFR推算法」で計算	
生活習慣病に 影響する因子をみる	血圧 収縮期 130mmHg未満 拡張期 80mmHg未満	125mmHg未満 75mmHg未満	125mmHg未満 75mmHg未満	高血圧治療ガイドライン(2009)に基づき、厳格な管理が必要	
糖代謝	空腹時血糖 109mg/dl未満 HbA1c 5.6%未満	糖尿病性腎症については、糖尿病治療ガイド(2010)に基づき、HbA1c 6.5%未満に管理			
脂質代謝	LDLコレステロール ~149mg/dl HDLコレステロール ~120mg/dl	LDLコレステロール 100mg/dl未満を推奨 (動脈硬化性疾患予防ガイドライン(2007年版)に基づき管理)			
食事 (食-1参照)	たんぱく質制限 カリウム制限 アルコール	高血圧があれば 6g/日 未満 標準体重あたり 0.8 ~ 1.0 g/kg 特になし 純アルコール量 男性20~30ml/日 (日本酒1合)以下、女性10~20ml/日以下			

*「CKD治療ガイド2009 日本腎臓学会編」より なお、本表中の「腎臓の段階」は別冊NKKさようの健康「これだけは知っておきたい腎臓病」より一部引用・改定

42



保健師・栄養士などによる保健事業検討委員会（ワーキングチーム）

<目的>

1. 高齢化する上越市の現状から、疾病構造と生活背景の関連性を分析し、効果的で効率的な上越市の疾病予防対策を構築する。
2. 保健・医療・福祉(障害)・介護の現状把握と経年的な分析、これまでの保健活動の課題を明確にするための実態の掘り下げを行う。
3. 科学的根拠に基づく専門集団として、保健指導の質の向上をはかるための実務研修を企画する。
4. 市民自身による疾病管理が行いやすい地域を目指すため、健診データに基づき、重症化しやすい保健指導対象者の絞り込みと保健指導の方向性を検討する。
5. 市民自身による疾病管理が行いやすいよう生涯にわたる健康教育教材の開発を行う。

<構成員>

- ・保健事業に関係する各課代表者、及び13区の代表者で構成
- こども課、学校教育課、福祉課、高齢者支援課、国保年金課等と随時情報交換する

<日程>

全体会を月1回開催する(別紙参照) ※必要に応じて各地区ブロック別に検討を行う

<今年度の重点課題>

- ・上越市新・健康増進計画の策定(上越市全体の健康実態・生活実態をとらえる)
- ・地区の実態把握・実践
- (地区の実態を具体的に数値化・・・世帯の状況、産業、健診、食生活)

活動の評価

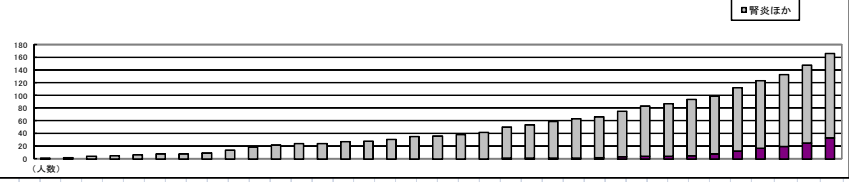
1人あたり医療費 介護費

年度	国保										後援										介護給付費		後援中介護給付費	
	世帯数	人口	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢	平均年齢					
43	141,822	382,444	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1					
44	141,822	382,444	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1					
45	141,822	382,444	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1	42.1					

活動の評価

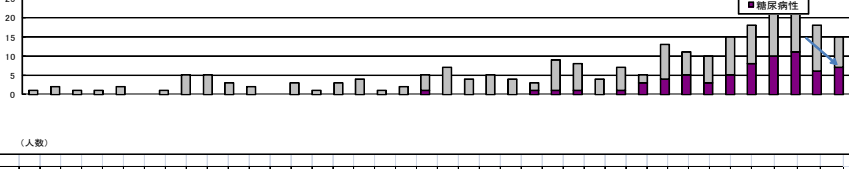
上越市の人工透析患者の推移

全 数 (実人員)

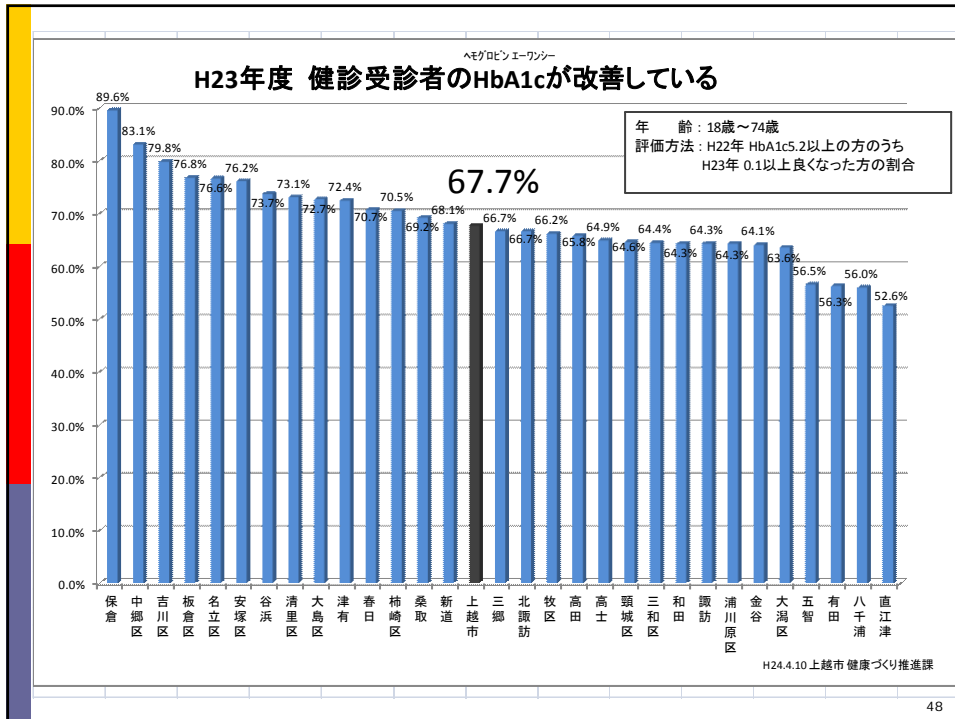
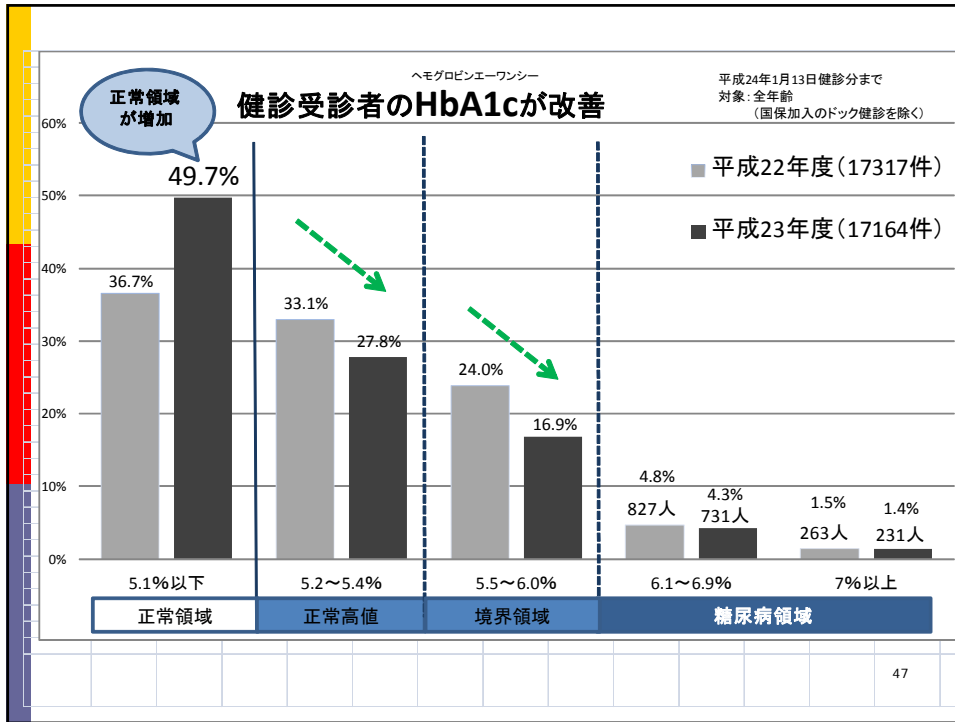


年度	S45	S46	S47	S48	S49	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
腎炎ほか	1	2	4	5	6	8	9	14	19	22	24	24	24	27	28	31	35	36	38	42	49	53	58	62	64	72	79	83	89	91	100	106	113	123	133	148	167	175	183
糖尿病性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	3	4	4	5	8	12	17	20	25	33	43	54	60	67	
合 計	1	2	4	5	6	8	8	14	19	22	24	24	24	27	28	31	35	36	38	42	50	54	59	63	66	75	83	87	94	99	112	123	133	148	166	191	217	235	250

新規導入者のみ



年度	S45	S46	S47	S48	S49	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
腎炎ほか	1	1	2	1	1	2	0	1	5	5	3	2	0	3	1	3	4	1	2	4	7	4	5	4	2	8	7	4	6	2	9	6	7	10	15	15	12	8	
糖尿病性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	3	4	5	3	5	8	10	11	6	7
合 計	1	1	2	1	1	2	0	1	5	5	3	2	0	3	1	3	4	1	2	5	7	4	5	4	3	9	8	4	7	5	12	11	10	15	18	25	26	18	15



HbA1c有所見の状況(40~74歳)

年度	受診者数	~5.1			5.2~5.4			5.5以上			再発									
		5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~6.9	7.0~7.4	7.5~7.9	8.0~													
男	H18	5065	1775	35.0%	1544	30.5%	1746	34.5%	1160	22.9%	284	5.6%	136	2.7%	70	1.4%	33	0.7%	63	1.2%
	H19	4972	1938	39.0%	1545	31.1%	1489	29.9%	976	19.6%	248	5.0%	114	2.3%	65	1.3%	38	0.8%	48	1.0%
	H20	4192	1710	40.8%	1277	30.5%	1205	28.7%	791	18.9%	233	5.6%	95	2.3%	38	0.9%	14	0.3%	34	0.8%
	H21	4578	1677	36.6%	1426	31.1%	1475	32.2%	968	21.1%	257	5.6%	121	2.6%	61	1.3%	24	0.5%	44	1.0%
	H22	4681	1775	37.9%	1434	30.6%	1472	31.4%	972	20.8%	258	5.5%	127	2.7%	47	1.0%	20	0.4%	48	1.0%
H23	4869	2432	49.9%	1215	25.0%	1222	25.1%	757	15.5%	252	5.2%	112	2.3%	40	0.8%	21	0.4%	40	0.8%	
女	H18	11470	3540	30.9%	3962	34.5%	3968	34.6%	3051	26.6%	554	4.8%	157	1.4%	88	0.8%	39	0.3%	79	0.7%
	H19	11243	4070	36.2%	4086	36.3%	3086	27.4%	2433	21.6%	394	3.5%	118	1.0%	72	0.6%	25	0.2%	44	0.4%
	H20	6266	2167	34.6%	2358	37.6%	1741	27.8%	1364	21.8%	215	3.4%	82	1.3%	40	0.6%	15	0.2%	25	0.4%
	H21	6352	2004	31.5%	2386	37.6%	1962	30.9%	1552	24.4%	244	3.8%	84	1.3%	47	0.7%	10	0.2%	25	0.4%
	H22	6395	2052	32.1%	2388	37.3%	1955	30.6%	1537	24.0%	267	4.2%	76	1.2%	33	0.5%	14	0.2%	28	0.4%
H23	6377	2957	46.4%	2086	32.7%	1334	20.9%	987	15.5%	214	3.4%	69	1.1%	28	0.4%	11	0.2%	25	0.4%	
計	H18	16535	5315	32.1%	5506	33.3%	5714	34.6%	4211	25.5%	838	5.1%	293	1.8%	158	1.0%	72	0.4%	142	0.9%
	H19	16215	6008	37.1%	5631	34.7%	4575	28.2%	3409	21.0%	642	4.0%	232	1.4%	137	0.8%	63	0.4%	92	0.6%
	H20	10458	3877	37.1%	3635	34.8%	2946	28.2%	2155	20.6%	448	4.3%	177	1.7%	78	0.7%	29	0.3%	59	0.6%
	H21	10930	3681	33.7%	3812	34.9%	3437	31.4%	2520	23.1%	501	4.6%	205	1.9%	106	1.0%	34	0.3%	69	0.6%
	H22	11076	3827	34.6%	3822	34.5%	3427	30.9%	2509	22.7%	525	4.7%	203	1.8%	80	0.7%	34	0.3%	76	0.7%
H23	11246	5389	47.9%	3301	29.4%	2556	22.7%	1744	15.5%	466	4.1%	181	1.6%	68	0.6%	32	0.3%	65	0.6%	

H23数値はH24.2.13現在

年別、eGFR有所見の状況(平成20年度と平成23年度の比較)

条件	計	平成20年度																	
		CKDステージ1			CKDステージ2			CKDステージ3			CKDステージ4			CKDステージ5					
		100以上	90以上 100未満	60以上 90未満	30以上 60未満	15以上 30未満	15未満												
39歳以下	1224	1224	316	25.8%	1224	393	32.1%	1224	509	41.6%	1224	6	0.5%	1224	0	0.0%	1224	0	0.0%
40~49歳	534	534	83	15.5%	534	47	8.8%	534	397	74.3%	534	7	1.3%	534	0	0.0%	534	0	0.0%
50~59歳	1286	1286	62	4.8%	1286	187	14.5%	1286	925	71.9%	1286	112	8.7%	1286	0	0.0%	1286	0	0.0%
60~69歳	5285	5285	163	3.5%	5285	532	10.1%	5285	3856	73.0%	5285	704	13.3%	5285	8	0.2%	5285	2	0.0%
70~74歳	3353	3353	81	2.4%	3353	212	6.3%	3353	2466	73.5%	3353	58	1.7%	3353	8	0.2%	3353	2	0.1%
75歳以上	4690	4690	33	0.7%	4690	124	2.6%	4690	3307	70.5%	4690	119	2.5%	4690	32	0.7%	4690	3	0.1%
(再)40~64歳	3877	3877	223	5.8%	3877	476	12.3%	3877	2817	72.7%	3877	358	9.2%	3877	2	0.1%	3877	1	0.0%
(再)65~74歳	6581	6581	186	2.8%	6581	502	7.6%	6581	4827	73.3%	6581	1049	15.9%	6581	14	0.2%	6581	3	0.0%
合計	16372	16372	758	4.6%	16372	1495	9.1%	16372	11460	70.0%	16372	2604	15.9%	16372	48	0.3%	16372	7	0.0%

条件	計	平成23年度																	
		CKDステージ1			CKDステージ2			CKDステージ3			CKDステージ4			CKDステージ5					
		100以上	90以上 100未満	60以上 90未満	30以上 60未満	15以上 30未満	15未満												
39歳以下	1275	1275	580	45.5%	1275	313	24.5%	1275	378	29.6%	1275	4	0.3%	1275	0	0.0%	1275	0	0.0%
40~49歳	699	699	180	25.8%	699	92	13.2%	699	416	59.5%	699	11	1.6%	699	0	0.0%	699	0	0.0%
50~59歳	1224	1224	167	13.6%	1224	284	23.2%	1224	701	57.3%	1224	70	5.7%	1224	2	0.2%	1224	0	0.0%
60~69歳	5846	5846	742	12.7%	5846	1080	18.5%	5846	3581	61.3%	5846	436	7.5%	5846	3	0.1%	5846	4	0.1%
70~74歳	3552	3552	355	10.0%	3552	451	12.7%	3552	2390	67.3%	3552	34	0.9%	3552	9	0.3%	3552	0	0.0%
75歳以上	4568	4568	285	6.2%	4568	299	6.5%	4568	3139	68.7%	4568	820	18.0%	4568	23	0.5%	4568	2	0.0%
(再)40~64歳	4568	4568	695	15.2%	4568	896	19.6%	4568	2727	59.7%	4568	245	5.4%	4568	3	0.1%	4568	2	0.0%
(再)65~74歳	6753	6753	749	11.1%	6753	1011	15.0%	6753	4361	64.6%	6753	619	9.2%	6753	11	0.2%	6753	2	0.0%
合計	17164	17164	2309	13.5%	17164	2519	14.7%	17164	10605	61.8%	17164	1688	9.8%	17164	37	0.2%	17164	6	0.0%

「CKD診療ガイド2009 日本腎臓学会編」より

特定健診の結果から見る保健事業の評価 ～正常者が多く重症者が少ない～

性別	BMI	経過不良		収縮期血圧												LDLコレステロール												血糖		
		正常者		重症者		120～139mmHg				140mmHg以上				119mg/dL以下				120～129mg/dL				160mg/dL以上				HbA1c				
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%							
男性	20.0以上	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	
	19.0以上	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	
	女性	20.0以上	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%
		19.0以上	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%	15	47.2%	17	52.8%

※120年度 新潟県国民健康調査会 特定健診者所見書状況を基に上総市で作成

組織と人・合併後の道のり

- 上越市の制度への統一と区（旧町村）職員の疑問
- 1万人の「村」の取組みの評価・21万人の「市」でもできるのか？
- ワーキンググループの地道な学習と専門家としての人材育成
- 保健師、栄養士の「木田庁舎」への集約
- プロを生かした組織の検討

専門職を生かすマネジメント

■ 視点

- 採用の原点に戻る
- 業務と職務、力量のバランスを取る
- 事務職上位主義を払拭する
- 貴重な人材を生かす（本来の行政改革）

■ 方法

- 意識改革・プロ意識の醸成と徹底した力量形成
- 成果主義・個人ではなく、「チーム」として
- 組織優先・チームの意思を尊重
- 自分もプロ・マネージャーの力量

53

特定健診・保健指導の可能性

■ 人を育てていく

- プロを育てていく
- PDCAへの理解が深まる（目標達成）

■ 組織を変えていく

- 総合性、発展性が縦割りを変えていく
- 真の行政改革のあり方に組織として気付く

■ 市民の意識を変え、まちづくりにつなげていく

➡ **アウトソーシングしてはならない**

54

健康づくりを市民運動に

- 自分自身（個人）→ 家族 → 地域 → 自治体…この展開は自治の基本
 - 健康づくりの責任を市民に返そう！
 - 自らの健康がもたらす「幸福」を知るところから
 - 健康づくりは最大のボランティア活動
 - 自立ではなく「自律」を求めて
- ➡ アウトソーシングしてはならない

55

地域課題の解決へ向けて

- 生活習慣病の予防を通じてできること
 - 訪問による生活実態の把握
 - 生活を苦しめている要因の分析
 - ・ 疾病対応（医療費、移動コスト）による生活苦の実態把握
- 個人の健康（疾病）管理を出発に家族ケアから地域包括ケアへ
- 公と協と私
 - 自助、互助、共助、公助の組合せ
 - 市役所がコーディネーターとしての機能を

56

私たちの活動を阻むもの

- 国
 - 地域特性…様々な違いを理解していますか？
- 県
 - 市町村の実態を理解して頼れる味方に！
 - 「指導」的感覚から「共感、協働」へ
- 市
 - 食育…地産地消に潜む罠
- 市民
 - 自分の身体も「6か月法定点検」を

57

地域独自の取組みの必要性

- 重症化予防を重視し、特定保健指導より生活習慣病の予防に力点を置く取組みを実施
- 介護予防事業の全面的見直し
 - 当市の実態と合わない「特定高齢者」
 - 高齢者筋力アップ教室、転倒予防教室、のびやかサービスを中止し、ハイリスク者の訪問事業に切換え
 - 非難ごうごうの中、1億円以上の経費削減と高い改善率を実現

58

筋力アップ教室参加者の疾患（診療情報提供書・利用者基本情報から）

No.	年齢	地区	筋骨格系疾患				心血管系疾患					物忘れ
			変形性関節症	脊柱管狭窄症	整形疾患	骨粗しょう症	脳梗塞	高血圧	高脂血症	糖尿病	心疾患	
1	69	八千浦										
2	71	金谷					●		●	●		●
3	73	和田							●	●		
4	74	直江津					●		●			
5	77	金谷					●					
6	77	和田					●					
7	77	和田					●	●				
8	78	高田							●			
9	78	高田							●			
10	80	高田					●	●				
11	80	直江津					●					
12	81	高田	●									
13	81	高田			●						●	
14	81	高田					●					●
15	86	直江津		●			●	●				●

高齢者健康支援訪問事業

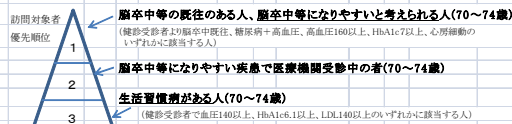
健診結果を踏まえ、
介護状態になる
可能性のある高齢者を
定期的に訪問

高齢者健康支援訪問事業について (介護予防・生活上支援事業)

1. 目的
- ・高齢者に対する訪問により、生活習慣病等で今後重症化のリスクの高い高齢者に対して働きかけを行い、介護予防を図る。
 - ・また、地域や各高齢者世帯の実態や課題を的確に把握し、それぞれの取り組みを検討する。

2. 予算 (介護保険特別会計 地域支援事業費 任意事業費)
- 平成24年度：35,138千円 (内：訪問業務委託料 31,800千円)
- <参考>
- 平成22年度：15,000千円 (内：訪問業務委託料 15,000千円)
- 平成23年度：25,903千円 (内：訪問業務委託料 25,200千円)

3. 内容
- 1) 訪問の対象とする基準



2) 対象地区及び予定訪問件数内訳

平成22年度対象地区		平成23年度対象地区		平成24年度対象地区		平成25年度対象地区(予定)	
対象地区	対象人数	対象地区	対象人数	対象地区	対象人数	対象地区	対象人数
高士	78	金谷	290	新道	136	高田一部	500
津有	170	保倉	33	和田	123	春日	350
三郷	46	高田一部	187	五智	176	有田	320
八千浦	156	直江津一部	292	北諏訪	28	諏訪	30
高田一部	124	安塚区	83	谷浜	33	合計	1,200
直江津一部	19	大湖区	211	桑取	14		
牧区	190	板倉区	154	蒲川原区	65		
清里区	129	三和区	118	大島区	51		
合計	912	合計	1,368	柿崎区	219		
				吉川区	134		
				頸城区	201		
				中郷区	108		
				名立区	72		
				合計	1,360		

活動の評価（高齢者健康支援訪問）

高齢者健康支援訪問事業改善率

抽出時対象者数1,367人のうち1回以上訪問した人の人数1,188人(86.9%)のうち
平成22年度健診受診者584人について

24.2.22作成（23.12月訪問まで）

地区	金谷	保倉	高田 (一部)	直江津 (一部)	安塚区	大潟区	板倉区	三和区	計
1回以上訪問した人の人数	116	15	114	57	44	104	82	52	584
改善・維持者数	78	11	88	37	38	71	55	41	419
改善者数	58	9	71	32	33	67	45	34	349
維持者数	20	2	17	5	5	4	10	7	70
改善率	67%	73%	77%	65%	86%	68%	67%	79%	72%

61

仕事の質を上げよう！

- 健診・国保以外の市民が有料で買いたくなる「商品」になっているか
 - 価格に見合う効果があるか → 品質管理
 - 効果を見せられるか → エビデンス
- 本来の業務目標に向けた効果が発揮されているか
 - 予防すべき症状や疾病を見つけ出し、治療につなげることができているか

62

最後に…

- 市町村合併の際、明治維新のような気分を取り組んだ → 公務員であることを幸せだと感じた
- この仕事はそれに以上の意義と価値を感じる
- 最も分権の遅れた「厚労省所管業務」を切り開いていくきっかけにもなる
- 今こそ！